

6年学年だより Believe

令和7年4月11日

第6学年だより

第1号

古閑啓之・岩木智恵・元泉沙英子

進級おめでとうございます。いよいよ最高学年になりました。小学校生活最後の1年間、子どもたちと力を合わせて全力でがんばります。

学年だよりでは、子どもたちのがんばりや普段の様子、時には裏話、担任が感じたこと・考えたことなどを発信していこうと思います。お楽しみに。

入学式

4月7日（月）は始業式のあと、入学式でした。6年生は豊溪小学校の児童代表として、入学式に参加しました。受付では、子どもたちが1年生に名札を付けてあげて、手をつないで教室まで案内してあげる姿が見られました。1年生に優しく話しかけてあげる6年生の姿がほほえましかったです。

6年生には「6年生の姿が、豊溪小学校の児童の姿そのものなんだよ。それが、豊溪小学校の顔になるということなんだよ。」という話をしました。子どもたちはとても引き締まった真剣な顔で話を聞いていました。これからも折に触れて、最高学年としての責任や誇りについて、子どもたちに話したり、一緒に考えたりしていきます。

学年びらきの会

4月9日（水）に学年びらきの会を行いました。これは、6年生が学年として指導の基準や方向をそろえて子どもたちを指導したり、子どもたちに学年として大切にしたいことを共通して伝えたりして、6年生全員が前向きに一致団結して1年間走り続けることを確認するための会です。真面目な話だけでなく、お楽しみの時間も設けました。

目指す姿のキーワードは「応援される人」。子どもたち自身にも「応援したくなる人ってどんな人？」「応援したくない人ってどんな人？」と問いかけて、より具体的な姿を考えさせてみました。今後共有していこうと思います。学校のきまりやルールについても、ルールやきまりは何のためにあるのかを考えるとところから始めることで、自分たちが気持ちよく過ごしたり、学校のリーダーとして模範を示したりするために前向きにルールやきまりを守って生活していこうと考えることができました。

その他にも、心や体の健康について話をしました。「相談の内容によっては誰に相談してもいいんだよ。」という話を聞くと子どもたちはほっとした様子でした。

最後は、みんなでミニゲームを楽しみました。短い時間でしたが、みんなで盛り上がる事ができる6年生のよさが存分に発揮されたミニゲームでした。

